

第43回札幌アイスホッケー選手権大会開催要項

(一財)札幌アイスホッケー連盟

- 1 主催 (一財)札幌アイスホッケー連盟・北海道新聞社・道新スポーツ
- 2 期日 平成29年11月～平成30年2月
- 3 会場 札幌市月寒体育館・札幌市星置スケート場
- 4 出場資格
 - ① 平成29年度(一財)札幌アイスホッケー連盟に加盟済みの一般・大学チームとする。
 - ② 試合出場選手は連盟に登録した選手とする。追加選手登録も認める。他連盟からの移籍選手は所定の移籍手続き完了させたいえ、住民票を添付し、本大会事務局へ提出する事。年度内での移籍は1回限りとする。
 - ③ 出場選手に変更があつた場合は、各プール運営委員長に登録リストを提出し、承認を受ける。
 - ④ 未登録選手をメンバー表に記載もしくは出場させた場合には、ただちに没収試合となり、以後の試合は出場停止処分となる。
 - ⑤ 前記④に抵触したチーム、選手に対しては、出場停止処分の他に連盟懲戒委員会及び連盟審議委員会にて追加懲戒処分を課することができる。
 - ⑥ 本大会は、女子の出場は認めるが上位の大会に繋がるAプールの参加は認めない。
また、怪我等には充分注意すること。
- 5 競技方法
 - ① 1回戦総当たりリーグ戦で試合を行う。尚、参加チーム数によっては、試合方式を変更する場合も在り得る。
 - ② 各プールは6～8チーム編成を基本として、同時スタートとする。各プールの編成は、原則として前年度の成績をもとに、各プールの上位・下位2チームの順位を入れ替え、振り分けを行う。
 - ③ 勝ち点については、70分勝/3点、引き分け/1点、70分負/0点とする。
 - ④ 試合日時は、平日は19時30分以降、土曜・日曜・祭日は限定しない。
- 6 競技規則
 - ① IIHF国際競技規則に基づく。
 - ② チームのベンチ入りの選手は、GK2名を含む22名以内とする。
 - ③ 各ピリオド、ロス込み25分(3Pのみ20分)、休憩5分。

練習5分	1ピリ25分	休憩5分	2ピリ25分	休憩5分	3ピリ20分
------	--------	------	--------	------	--------

 - ⑤ 試合開始前の整列時にGKを含む6名の出場選手が氷上に集合しない場合は、当該チームは不戦敗となり、対戦成績は0:15とする。尚、試合中、ペナルティーまたは怪我など何らかの理由でいずれかのチームが適切な人数(GKを含む6名)の選手を氷上に揃えることができなかった場合、その時点で没収試合とする。
- 7 運営方法
 - ① 本大会の事務局並びに運営委員会を、(一財)札幌アイスホッケー連盟競技事業委員会、総務委員会、レフェリー委員会並びに事務局で構成し任に当たる。

- ② 運営委員長は(一財)札幌アイスホッケー連盟競技事業委員長がこの任に当たる。
- ③ レフェリーは、原則として3名制で行い、(一財)札幌アイスホッケー連盟レフェリー委員会が任に当たる。

- ④ 本大会に参加するチームは、競技役員2名の派遣義務があり、割当日時は後日通知する。
- ⑤ 派遣義務違反があった時には、本連盟懲戒委員会で審議し、反則金(1名につき1万円)を含む処罰を決定する。
懲戒委員会決定を遵守しない等、不正があった場合には出場停止を含む処分が課せられる。

8 参加料

- ① 1チーム 35,000 円を申込みと同時に下記に納入する。
振込先 北洋銀行 札幌東支店 普通預金 NO 0167273
口座名義 (一財)札幌アイスホッケー連盟
会 長 霜 觸 寛
- ② 参加料は返金される事はない。
- ③ 振込人氏名は、チーム名も記入する事。

9 表 彰

- ① 各プールの優勝、準優勝、三位チームを表彰する。(賞状・楯)
- ② 個人表彰は、各プールのベスト3を表彰する。

10 運営委員会の開催について

- ① 平成29年10月19日(木) 調整会議終了後、月寒体育館にて行う。
- ② 参加チームは、必ず出席する事。(不参加のチームは派遣義務違反と同様に扱う。)

11 申込方法・申込先

申込書(第43回札幌選手権申込)に必要事項を記入の上、(一財)札幌アイスホッケー連盟 (sihfsapporo@coffee.ocn.ne.jp)まで E-mail にて申し込むこと。(FAX可)

12 申し込み締め切り

平成29年10月 5 日(木)正午まで

13 その他

- ① 本大会のAプール優勝チームには、次年度の国民体育大会北海道予選会の出場権を与える。出場にあたっては、国民体育大会北海道予選会の大会要項を遵守すること。また、Aプール上位2チームには、今年度の(公財)日本アイスホッケー連盟会長杯北海道予選会の出場権を与える。
- ① 本大会における盗難、怪我等については連盟、運営委員会共に一切責任を負わないので、必ず、参加チームにおいて保険等の手続きをし、自チーム内で責任を負うこと。